

今、未来

のやまきのこ

人が逝く冬が終わっていくように

元気よと言いくるめられ春が来て

半生と余生の間寒い春

花吹雪ふたたび見たい死に際に

日記一行今日一日を裏返す

春満月母にも祖母にもならぬまま

わたくしの断片ひらり黒揚羽

しらさぎが貫いてゆく今、未来

鬼百合の花の翳りとすれ違ふ